

# 高校世界史プリント（過去問類似） 現代（冷戦～グローバル化） No.5

名前

得点

/10

**問1** 1979年にイランで発生し、それまでの親米的な王政が打倒されてイスラームの教えに基づく国家体制が樹立された。この出来事により、女性のヴェール着用などが義務づけられるなど社会のイスラーム化が進んだ。この歴史的出来事を何とよぶか。

（2025年 全国公立入試 類似）

1. イラン=石油国有化運動      2. パレスチナ=ゲリラ闘争      3. アラブ=ナショナリズム      4. イラン=イスラーム革命

**問2** 1968年、ドブチェク指導のもとで「人間の顔をした社会主義」を掲げて進められたチェコスロヴァキアの自由化運動は、ソ連を中心とする軍事同盟の介入によって圧殺された。この一連の民主化運動およびその弾圧にいたる事件を何と呼ぶか。

（2021年 全国公立入試 類似）

1. ベルリン暴動      2. プラハの春      3. ポズナニ暴動      4. ハンガリー事件

**問3** 1960年代後半にインドネシアで実権を握り、親米反共の立場から強権的な体制を維持して経済開発を推進したものの、1990年代末のアジア通貨危機に端を発する混乱の中で退陣に追い込まれた大統領は誰か。

（2006年 全国公立入試 類似）

1. ピブーン      2. スハルト      3. スカルノ      4. マルコス

**問4** 第二次世界大戦後、アラブ世界とイスラエルの間で対立が激化し、1948年のイスラエル建国宣言を機に第1次中東戦争が勃発した。その後、難民となった人々などの自決権確立を目指す運動が進められ、1969年にはアラファトが、ある民族運動組織の執行部議長に就任して指導権を握った。この組織の名称として正しいものを答えよ。

（2015年 全国公立入試 類似）

1. パレスチナ解放機構      2. エリトリア解放戦線      3. カシミール解放戦線      4. アイルランド共和軍

**問5** 第二次世界大戦後のドイツ分裂において、1949年に成立したドイツ連邦共和国（西ドイツ）の初代首相に就任し、西側諸国との緊密な連携を通じて国家の主権回復や軍事同盟への加盟を達成した政治家は誰か。

（2012年 全国公立入試 類似）

1. アデナウアー      2. ミッテラン      3. サッチャー      4. マクミラン

**問6** 1979年に西アジアの国で発生し、親米的なパフラヴィー王政を打倒して、イスラーム法学者ホメイニを最高指導者とする共和国体制を樹立させた一連の政変を何とよぶか。

（2005年 全国公立入試 類似）

1. イラク革命      2. ラオス革命      3. ビルマ革命      4. イラン革命

**問7** 第二次世界大戦後のベトナムでは、旧宗主国フランスとの独立戦争を経て南北に分裂した。その後、南ベトナムの反政府勢力を支援する北ベトナムに対し、アメリカ合衆国が1965年から本格的な軍事介入として開始した、北ベトナムへの組織的な空爆を何とよぶか。

（2017年 全国公立入試 類似）

1. 掃討      2. 空爆      3. 北爆      4. 平定

**問8** トルコ共和国の初代大統領ムスタファ・ケマルは、国家の近代化と西欧化、および国民の識字率向上を目指し、1928年に劇的な文字改革を断行した。この改革において、それまでオスマン帝国で用いられていたアラビア文字に代わって、新たに公式な表記体系として導入された文字は何か。

（2017年 全国公立入試 類似）

1. キリル文字      2. ソグド文字      3. コプト文字      4. ラテン文字

**問9** 第一次世界大戦後に提唱された民族自決の原則は、アジアやアフリカの植民地には適用されず、これが第二次世界大戦中の植民地支配国に対する不信感につながった。しかし、第二次世界大戦後の民族自決の潮流の中で独立運動が活発化し、1960年には西アフリカの主要国など17カ国が相次いで独立を達成した。この1960年は、国際社会において何と呼ばれるか。

（2024年 全国公立入試 類似）

1. アジアの年      2. アフリカの年      3. アメリカの年      4. ヨーロッパの年

**問10** 20世紀後半に軍事技術や学術研究のネットワークから発展し、冷戦終結期以降に世界規模で急速に普及した、個人の情報発信や双方向のデータ通信を可能にしたコンピュータネットワークを何とよぶか。

（2013年 全国公立入試 類似）

1. テレックス      2. インターネット      3. ファクシミリ      4. ケーブルテレビ

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	<b>答え 4</b> <b>イラン＝イスラーム革命</b>	1979年、イランではホメイニの指導のもとで親米的なパフラヴィー朝の王政が打倒された。これにより、イスラームの教えを国政の基本とする共和国が樹立され、女性のヴェール着用義務化など、それまでの近代化・西洋化政策から一転して社会の厳格なイスラーム化が推進された。この出来事は、その後の西アジア情勢や国際関係に多大な影響を与えた。
問2	<b>答え 2</b> <b>プラハの春</b>	1968年にチェコスロヴァキアで展開された自由化運動は、ドブチェク第一書記のもとで検閲の廃止や経済改革などが進められたが、ソ連を中心とするワルシャワ条約機構軍の軍事介入によって鎮圧された。この事件は、ソ連による制限主権論（ブレジネフ・ドクトリン）を正当化する契機となった。
問3	<b>答え 2</b> <b>スハルト</b>	インドネシアでは、1965年の「9・30事件」を経て陸軍の指導者が台頭し、スカルノに代わって大統領に就任した。彼は開発独裁体制を敷いて経済成長を遂げたが、1997年のアジア通貨危機による経済的打撃と、それに伴う暴動や民主化要求の高まりによって、1998年に辞任を余儀なくされた。
問4	<b>答え 1</b> <b>パレスチナ解放機構</b>	1964年にアラブ首脳会議の決定により結成されたパレスチナ解放機構（PLO）は、1969年にアラファトが執行部議長に就任したことで、武装闘争を含む解放運動の中心的組織としての地位を確立した。その後、1993年の暫定自治協定を経て、自治政府の樹立へとつながることになる。
問5	<b>答え 1</b> <b>アデナウアー</b>	ドイツ連邦共和国（西ドイツ）の初代首相となったアデナウアーは、親西欧・親米の外交方針（西側統合外交）を推進した。彼はフランスとの和解を進めてヨーロッパ統合の基礎を築くとともに、1955年にはパリ協定の発効によって主権を回復し、北大西洋条約機構（NATO）への加盟を実現させた。
問6	<b>答え 4</b> <b>イラン革命</b>	1979年にパフラヴィー朝が打倒され、ホメイニを最高指導者とするイラン・イスラーム共和国が樹立された。この出来事はイラン革命と呼ばれ、中東の政治秩序や国際関係に大きな影響を与えた。
問7	<b>答え 3</b> <b>北爆</b>	第二次世界大戦後、ベトナムはフランスとの間でインドシナ戦争を戦い、ジュネーブ協定によって南北に分裂した。その後、アメリカ合衆国は南ベトナムの親米政権を支援して介入を強め、1965年にトンキン湾事件などを契機として北ベトナムへの組織的な空爆（北爆）を開始し、ベトナム戦争を本格化させた。
問8	<b>答え 4</b> <b>ラテン文字</b>	トルコ共和国では、西欧文明の受容と国民の識字率向上を目的として、1928年に文字改革が行われた。それまでオスマン語の表記に用いられていたアラビア文字は、トルコ語の母音体系を表現するのに不十分であったため廃止され、表音文字であるラテン文字（ローマ字）を基にした新しいトルコ語アルファベットが導入された。
問9	<b>答え 2</b> <b>アフリカの年</b>	第一次世界大戦後にウィルソンが提唱した民族自決は、主にヨーロッパの帝国崩壊に伴う諸民族に適用され、アジアやアフリカの植民地には適用されなかった。第二次世界大戦後、植民地支配からの解放を求める運動が本格化し、1960年には西アフリカのナイジェリアをはじめとする17カ国が一挙に独立を果たした。この年は、アフリカ諸国の国際社会への進出を象徴する年として「アフリカの年」と呼ばれる。
問10	<b>答え 2</b> <b>インターネット</b>	1960年代にアメリカ国防総省の軍事研究プロジェクト（ARPANET）として始まった技術が、冷戦終結後の1990年代（20世紀後半）に民間へ開放され、世界規模で急速に普及した。これにより、従来のテレビやラジオといった一方向性のマスメディアに対し、個人が双方向で瞬時に情報を発信・受信することが可能になり、グローバル化を加速させる決定的な要因となった。